

## シラバス

2023/R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期		
授業科目	素材知識	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・F販売能力検定内容より抜粋。検定を視野に入れ、基礎知識を繰り返す</li> <li>・できるだけ多くの素材に触れる</li> <li>・実験や実習ワークを取り入れ用語などを覚えやすくする</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材(繊維・糸・生地)を身近に感じ、言葉・使用方法を覚える</li> <li>・アパレル業界において素材の重要性を知る。</li> <li>・名称だけでなく意味や特徴などを理解し、記憶する。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	15時間	授業回数	5回	1回授業	3h	授業時間数
6/1(水)午前	1	素材と加工					3
6/8(水)午前	2	糸(ヤーン)について					3
6/15(水)午前	3	ニットについて					3
6/22(水)午前	4	副資材の種類					3
6/29(水)午前	5	商品の品質管理					3
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数						15
教科書	F販売能力検定3級テキスト、文化服装学院 各アイテムテキスト、テキスタイル事典 参考文献:服						
時間外 学習	予習・復習						
成績評価 方法	出席率40%、授業態度20%、提出物20%、小テスト10%、課題発表評価10%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

## シラバス

2023/R 4	年度	学校名 :	IDA				
学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	講義	講義時期	前期		
授業科目	モード史	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・服装史テキストを活用しプリントワーク学習</li> <li>・情報収集（インターネット、本など）整理・まとめ・発表を基本として進める。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モードの移り変わりを知る。</li> <li>・歴史を辿り、各アイテムの変化を知る。</li> <li>・ファッション業界で、不可欠な人物の背景を知り、興味関心を持つ。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	18時間	授業回数	9回	1回授業	2h	授業時間数
5/2(月)	1	導入・映画で見る衣服（個人課題①）				2	
5/9(月)	2	課題発表・提出				2	
5/16(月)	3	古代服装史（p3～p10）				2	
5/23(月)	4	中世服装史（p10～p18）				2	
5/30(月)	5	16世紀（p20～p26）				2	
6/6(月)	6	17世紀（p27～p32）				2	
6/13(月)	7	18世紀（p33～p40）				2	
6/20(月)	8	19世紀（p41～p56）				2	
6/27(月)	9	20世紀（p57～p69）				2	
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数					18	
教科書	西洋服装史 文化服装学院、ファッション辞典、						
時間外学習	各課題リサーチとレポートをまとめる						
成績評価方法	出席率40%、授業態度20%、提出物20%、小テスト10%、授業課題評価10%						
備考							
担当詳細	実務家	経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務				

## シラバス

R4	年度	学校名:専修学校インターナショナルデザインアカデミー					
学科・学年	デザイン専攻科ファッションコース	授業方法	講義・実習	講義時期	1年前期		
授業科目	色彩学	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修		
授業概要	色彩に関わる職業に求められる知識・技能を身につける。						
(目的)							
到達目標	色見本や絵の具を使って、色がつイメージや効果を知る。色彩士検定を合格する。						
授業計画	総授業時間数	35時間	授業回数	28回	1回授業	50分	授業時間数
5月9日	1	オリエンテーション/色彩検定に向けて				2	
5月16日	2	カラーハンティング				2	
5月23日	3	第1章 色のなりたち				2	
5月30日	4	第2章 混色1				2	
6月6日	5	第2章 混色2				2	
6月13日	6	第3章 色の表示方法1				2	
6月20日	7	第3章 色の表示方法2				2	
6月27日	8	第4章 色の知覚的効果1				2	
7月4日	9	第4章 色の知覚的効果2				2	
7月11日	10	F販売代休・8/8対応					
7月25日	11	第6章 色彩調和1				2	
8月1日	12	第6章 色彩調和2				2	
8月8日	13	第5章 色の心理的効果				2	
8月22日	14	検定試験対策授業				2	
8月29日	15	検定試験対策授業				2	
9月5日	16	検定試験対策授業				2	
09/07,08,09	17	検定試験対策期間				2	
9月11日	18	検定試験				3	
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	合計時間数					35	
教科書	Color Master、カラーマスター過去問題 Vol.2						
時間外 学習							
成績評価方法	授業態度/勤怠状況(30%)・課題提出状況(30%)・課題クオリティ/課題提出厳守(30%)・検定取得(10%)=100%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 /平成				

## シラバス

2022/R 4	年度	学校名 :	IDA				
学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	講義	講義時期	前期		
授業科目	ファッション販売論	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション販売能力検定3級 取得</li> <li>・座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、使用する</li> <li>・学ぶ知識を他の授業でも応用する</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション販売能力検定3級 取得、検定合格が授業内容の理解度と位置つける</li> <li>・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	57時間	授業回数	19回	1回授業	1~3~5h	授業時間数
5/2(月)	1	導入・第1章-ファッション販売とは					1
5/9(月)	2	第1章-ファッション販売とは					1
5/10(火)	3	第2章-ファッション販売技術					5
5/16(月)	4	第2章-ファッション販売技術					1
5/17(火)	5	第5章-マーケティング					5
5/23(月)	6	第5章-マーケティング					1
5/24(火)	7	第5章-マーケティング					5
5/30(月)	8	(調整日) 復習・練習問題					1
5/31(火)	9	第4章-売場作り					5
6/6(月)	10	第4章-売場作り					1
6/7(火)	11	第3章-アイテムの知識					5
6/13(月)	12	第3章-シルエットの知識・衣服の構成とディテール・柄					1
6/14(火)	13	第3章-色彩と配色の知識					5
6/20(月)	14	第6章-販売スタッフの業務					1
6/21(火)	15	(調整日) 復習・練習問題					5
6/27(月)	16	(調整日) 復習・練習問題					1
6/28(火)	17	(調整日) 復習・練習問題					5
7/4(月)	18	模擬試験・添削					3
7/5(火)	19	模擬試験・添削					5
7/6(水)	20	模擬試験・添削					5
	合計時間数						62
教科書	ファッション販売能力検定3級 日本ファッション教育振興協会						
時間外学習	予習・復習						
成績評価方法	出席率40%・授業態度30%・理解度15%・課題評価5%・達成度(検定取得の合否)5%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務				

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	志学 I	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。</li> <li>・アパレル業界で必要な志をたてる。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	30時間	授業回数	10回	1回授業	3h	授業時間数
オリテ期間	1	導入 ～序章～・～「志学 I」～ねらい・学習目標				3	
	2	～第1章～感謝				3	
	3	～第2章～感動				3	
	4	～第3章～思いやり・気配り				3	
	5	～第4章～明朗				3	
	6	～第5章～挨拶				3	
	7	～第6章～素直				3	
	8	～第7章～プラス思考				3	
	9	～第8章～チャレンジ精神				3	
	10	～第9章～永久戦力				3	
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数					30	
教科書	志学テキスト						
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度40%・理解度(レポート提出・授業ワーク評価)20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	実習	講義時期	後期		
授業科目	インターンシップ1	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京研修を利用して、ファッション・アパレルの市場調査を行う</li> <li>・インターンを希望する職種企業を自らリサーチする。</li> <li>・企業への電話かけ・スケジュール調整を行う。</li> <li>・企業にてインターンを行い、現場の動きを知る。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職を意識した、電話対応・履歴書の書き方を身に付ける。</li> <li>・自ら積極的に動き、現場の仕事を知る。</li> <li>・早期の就職活動へ準備を進める。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	110時間	授業回数	7回	1回授業	3～5h	授業時間数
	1	東京研修 導入:ショップ・就活リサーチ					3
	2	東京研修 前日オリテ:リサーチリスト・確認事項					5
	3	東京研修 研修期間					26
	4	東京研修 発表:リサーチまとめ・プレゼン					5
	5	インターンシップ 導入:ショップ・就活リサーチ					6
	6	インターンシップ 準備期間(就活リサーチ・アポ電・スケジュール調整)					35
	7	インターンシップ 各企業へ訪問・インターンシップ期間					30
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数					110	
教科書							
時間外 学習	企業リサーチ(HP・店舗視察・接客を受けるetc.)						
成績評価 方法	出席率60%・総合課題評価(積極度)25%・授業態度10%・プレゼン評価5%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				



## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	パターンメイキング・CAD	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<p>パターンメイキング</p> <p>・PM3級合格を目指す。・洋服の作りを、理論・実技両方の面で学ぶ。・過去問を課題に、授業で回答・解説を中心に行う。</p> <p>アパレルCAD</p> <p>・アパレルCADソフトを使用し、基本的な使い方を学ぶ。(スキャン・データ作成方法・プロットの使い方)</p>						
到達目標	<p>・パターンメイキング技術試験3級合格。・検定の流れに沿った現場での動きを知る。</p> <p>・パターンの基礎・組み立て・グレーディング方法を知る。</p> <p>・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。</p> <p>・平面⇔立体のパターンを理解する。</p>						
授業計画	総授業時間数	210時間	授業回数	22回	1回授業	2~5h	授業時間数
5月11日(水)終日	1	前期	導入:パターンメイキングについて。身体の計測・パターン用語について				5
5月18日(水)終日	2		既製服の基礎知識・既製服のパターンについて/SKP1				5
5月25日(水)終日	3		既製服の寸法、JIS規格サイズについて/SKP2				5
6月1日(水)午後	4		SKP3 バリエーション				2
6月8日(水)午後	5		パンツパターン制作期間(6/8~29)				8
7月6日(水)終日	6		ファーストパターンメイキングとは、パターンの種類/SH1身頃				5
7月13日(水)終日	7		工業用パターンとは、工業用パターンの記号/SH2身頃				5
7月20日(水)終日	8		工業パターン基礎知識/SH3衿				5
7月27日(水)終日	9		SH4袖/ファーストパターンメイキング実技				5
8月3日(水)終日	10		ファーストパターンメイキング実技期間(8/3~8/31)				15
10月3日(月)終日	11	後期	ドレーピングの基礎知識・実技1				5
10月4日(火)終日	12		ドレーピングの基礎知識・実技2				5
10月11日(火)終日	13		グレーディングとは、素材の知識 / ドレーピングOP				5
10月17日(月)終日	14		ドレーピング実習期間(10/17~25)				20
10月31日(月)終日	15		検定問題1実技演習期間(10/31~11/8)				20
11月14日(月)終日	16		検定問題1実技演習期間(11/14~11/22)				20
11月24日(木)終日	17		検定対策期間11/24~12/9 (14日間)				84
12月10日(土)終日	18		12/10(土)検定日 午前 理論 / 午後 実技				6
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	合計時間数						210
教科書	<p>パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック/一般財団法人 日本ファッション教育振興協会</p> <p>配布資料:Crea II PM基礎、Crea II 1stSTEP /東レ</p>						
時間外学習	<p>プリントワーク、予習・復習</p> <p>授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。</p>						
成績評価 方法	出席率30%・授業態度20%・理解度50%(総合課題評価40・製図テスト10)						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	福地:LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1・2年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研修資料を配布して授業を行う。</li> <li>・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。</li> <li>・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。</li> <li>・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VMDの基本的な知識を知る。</li> <li>・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。</li> <li>・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	20時間	授業回数	6回	1回授業	3～5h	授業時間数
7/22	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則SD ショップデザインについて				3	
7/29	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量				3	
8/5	3	技術編 ⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ				3	
8/26	4	⑪リアル店舗視察・クリニックレポート作成・プレゼン				3	
9/2	5	アパレル編 ディスプレイツールについて(マネキン / ボディ / 什器の使い				3	
9/9	7	一部検定対策のため授業なし					
9/16	8	OJT				5	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	合計時間数					20	
教科書	企業資料配布						
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習						
成績評価 方法	授業態度40%、出席率40%、総合課題評価10%、プレゼン力10%						
備考	(有)ヴィーナスZOW事業部 代表取締役、尾關様に特別講師として参加いただく						
	最終日のOJTはプラザハウスにて検討中						
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッションビジネスでのブランド企画から、自身のブランドイメージアイテムの制作へつなげる。</li> <li>・様々なデザイナーのコレクションやVTRや展示会を見て、新しいショーのあり方を考える。</li> <li>・役割分担を行い、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの授業で学んだことを、自身の制作へ応用させる。</li> <li>・学生主体で企画し運営する。</li> <li>・社会人で必要とされるコミュニケーション能力と自主性を身につける。</li> <li>・報告・連絡・相談をしっかりと行えるようになる。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	180時間	授業回数	26回	1回授業	3～6h	授業時間数
10月5日(水)終日	1	修了制作 導入・案だし(企画書コーデ)					5
	2	パターン作図制作期間(10/12～11/16)					30
	3	制作期間1体目(12/13～1/13)					20
	4	デザインコンプ準備期間(1/23～2/2)					45
	5	デザインコンプ期間(2/3～5)					10
	6	デザインコンプ撤収(2/6)					5
	7	制作期間2体目(12/13～1/13)					65
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数					180	
教科書	各授業資料						
時間外 学習	ファッションビジネスの内容から、ブランドイメージのコーディネート提案用情報収集。 造形実技・パターンの授業で学んだことの復習。イベント内容に合わせたリサーチ。						
成績評価 方法	出席率50%・総合課題評価20%・授業態度20%・プレゼン力10%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

## シラバス

R 4	年度	学校名 : IDA					
学科・学年	ファッションコース1年次	授業方法	講義・実習	講義時期	前期		
授業科目	ファッションビジネス	担当者	村田 里紗	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学んだファッションの知識を活用し、アパレル業界の成り立ちを知る。</li> <li>・トレンドを意識し形にとらわれずオリジナリティ溢れる企画を生み出す。</li> <li>・内容に沿った資料の作成、店舗リサーチを行い情報収集・分析を行う。</li> <li>・伝える事を意識した、プレゼンを行う。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション情報のリサーチ・分析力を身に付ける。</li> <li>・リサーチ内容やトレンドを意識した、ショップの企画書を作成できるようになる。</li> <li>・伝えることを意識したプレゼンが、できるようになる。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	73時間	授業回数	17回	1回授業	3h~5h	授業時間数
7/12(火)終日	1	前期	導入・ブランディングとは	過去作品(企画書)紹介, 企画項			5
7/19(火)終日	2		ショップリサーチ(予定)				5
7/25(月)午前	3		ショップリサーチまとめ(企画:競合店・ポジショニング)				3
7/26(火)終日	4		企画:ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ				5
8/1(月)午前	5		企画:ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ				3
8/2(火)終日	6		企画:ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ				5
8/8(月)午前	7		企画:ターゲット設定・出店予定地				3
8/9(火)終日	8		企画:ターゲット設定・出店予定地				5
8/22(月)午前	9		企画:展開アイテム・ショップライメージ				3
8/23(火)終日	10		企画:展開アイテム・ショップライメージ				5
8/29(月)午前	11		企画:展開アイテム・ショップライメージ				3
8/30(火)終日	12		企画:MDMAP・VMD				5
9/5(月)午前	13		企画:MDMAP・VMD				3
9/6(火)終日	14		企画:MDMAP・VMD				5
9/7(水)終日	15		企画:全体の見直し・修正、最終確認				5
9/13(火)終日	16		企画:全体の見直し・修正、最終確認				5
9/14(水)終日	17		プレゼンテーション				5
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	合計時間数						73
教科書	資料配布・過去資料						
時間外学習	課題内容に沿ったリサーチや、時間内で終わられなかった課題を次回までに終わらせる。						
成績評価方法	出席率、各種項目(ブランドコンセプト、オリジナリティ、企画書デザイン、市場分析・情報収集MD・販売予測) 模型製作、プレゼン力						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務				

## シラバス

R3 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	志学Ⅱ/就職実務	担当者	前川潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける ・企業説明や卒業生・ゲストの講話を通して、働くことへの行動と意識に繋げる。						
到達目標	・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。 ・アパレル業界に必要な志をたてる。						
授業計画	総授業時間数	52時間	授業回数	12回	1回授業	2~5h	授業時間数
4/11~15	1	就職実務:導入・就活に向けて・個人ガイダンス				23	
4/18	2	個人ガイダンス:1年次の振り返り、目標と1年生歓迎の準備				5	
4/19	3	志Ⅱ 第1章 志とは				5	
4/20	4	就職実務:個人ガイダンス対応				5	
4/21	5	志Ⅱ 第2章 志とは				5	
4/22	6	就職実務:個人ガイダンス対応				3	
5/20	7	就職実務:個人ガイダンス対応				2	
5/27	8	志Ⅱ 第2章 志とは				2	
6/10	9	就職実務:個人ガイダンス対応				2	
6/17	10	就職実務:個人ガイダンス対応				2	
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数					54	
教科書	志学テキスト						
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。						
成績評価方法							
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	前川:三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務			

## シラバス

R3 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	後期		
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	前川潤平・福地あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として必要なコミュニケーション能力及び自主性を身につけ、共通目標の報告・連絡・相談を徹底する。</li> <li>・役割分担を意識し、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。</li> <li>・2年間の集大成である作品発表として、学生主体で企画・運営する。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生主体で企画・運営することで、社会人で必要とされるコミュニケーション能力及び自主性を身につける。</li> <li>・共通目標の達成に向けて、報告・連絡・相談を徹底し、社会人としての心得を身につける。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	297時間	授業回数	12回	1回授業	3~6h	授業時間数
11/7~10	1	デザインコンプ①:ファッションショー導入・企画	テーマ・コンセプト決め				20
11/14~17	2	ビジネスコース:運営	デザインコース:作品制作				20
11/21,22,24	3	デザインコンプ②:企画運営	役割分担・各役割資料作成・準備				15
11/28~12/1	4	デザインコンプ③:企画運営	進捗確認・構成・ウォーキング・モデル決め				20
12/5~8	5	デザインコンプ④:企画運営	進捗確認・場所決定・業者打ち合わせ・準備				20
12/12~14	5	デザインコンプ⑤:企画運営	進捗確認・場所決定・業者打ち合わせ・準備				15
1/10~12	6	デザインコンプ⑥:企画運営	進捗確認・準備・モデルフィッティング				15
1/16~20	7	デザインコンプ⑦:企画運営	進捗確認・年内スケジュール確認				25
1/23~27	8	デザインコンプ⑧:企画運営	最終進捗確認・準備・モデルウォーキング練習				25
1/30~2/2	9	デザインコンプ⑨:企画運営	搬入・会場設営				20
	10	デザインコンプ 当日	2/3,4,5				15
2/6	11	デザインコンプ⑩:企画運営	撤収・片付け				5
2/9,10	12	就職未内定者対応	最終フォロー				10
2/13~17	13	就職未内定者対応	最終フォロー				25
2/20,21,22	14	就職未内定者対応	最終フォロー				15
2/24	15	就職未内定者対応	最終フォロー				5
2/27~3/3	16	就職未内定者対応	最終フォロー				25
	17	就職未内定者対応	最終フォロー				2
	18						
	19						
	20						
	合計時間数						297
教科書	過去参考資料(画像・DVD・ポートフォリオ)						
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。各作業の準備。						
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%						
備考							
担当詳細	実務家	経歴等	前川:三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務 福地:LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

105

85

20

85



## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	講義	講義時期	前期		
授業科目	色彩学Ⅱ	担当者	大濱 宮子	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	講義では、黒板での板書が主。一部映像資料。 配色カードをメインとした実習を展開、その他配色演習としてコピックマーカーを利用したアナログ演習と実際の配色例を参考に配色効果を理解する						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>一年次の色彩士検定からレベルアップを目指す。</li> <li>アパレル業界に求められる知識・技能を有する人材の育成。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	35時間	授業回数	11回	1回授業	3h	授業時間数
10月7日(金)AM	1	授業導入・1年次復習				3	
10月14日(金)AM	2	第1章 概念-産業における色彩 01産業と色彩				3	
10月21日(金)AM	3	第1章 概念-産業における色彩 02ファッション産業と色彩				3	
10月28日(金)AM	4	第2章 色彩理論-光・視覚・心理 01光と色・02色覚のしくみ				3	
11月4日(金)AM	5	第2章 色彩理論-光・視覚・心理 03色彩と心理				3	
11月11日(金)AM	6	第3章 色彩体系-色名とカラーシステム				3	
11月18日(金)AM	7	第4章 配色と色彩調和 01流行色配色 02調和の技術				3	
11月25日(金)AM	8	第4章 配色と色彩調和 03色彩調和論 04ファッションイメージとカラーコーディネーション				3	
12月2日(金)AM	9	第4章 配色と色彩調和 05日本の古典的な配色				3	
12月9日(金)AM	10	第5章 ファッション産業における色彩計画				3	
1月13日(金)前日	11	復習と検定対策				6	
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数					36	
教科書	ファッション色彩Ⅱ、ファッション色彩能力検定試験2級問題集、その他参考資料						
時間外 学習	予習・復習 苦手項目の洗い出し						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度30%・理解度20%・検定取得状況5%・課題評価5%						
備考							
担当詳細	実務家	経歴等					

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1・2年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業研修資料を配布して授業を行う。</li> <li>・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。</li> <li>・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。</li> <li>・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VMDの基本的な知識を知る。</li> <li>・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。</li> <li>・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	20時間	授業回数	6回	1回授業	3～5h	授業時間数
7/22	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則SD ショップデザインについて				3	
7/29	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量				3	
8/5	3	技術編 ⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ				3	
8/26	4	⑪リアル店舗視察・クリニックレポート作成・プレゼン				3	
9/2	5	アパレル編 ディスプレイツールについて(マネキン / ボディ / 什器の使い				3	
9/9	7	一部検定対策のため授業なし					
9/16	8	OJT				5	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	合計時間数					20	
教科書	企業資料配布						
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習						
成績評価 方法	授業態度40%、出席率40%、総合課題評価10%、プレゼン力10%						
備考	(有)ヴィーナスZOW事業部 代表取締役、尾關様に特別講師として参加いただく						
	最終日のOJTはプラザハウスにて検討中						
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務			





## シラバス

R4	年度	学校名：IDA					
学科・学年	専攻1年次：ファッションコース ファッション科2年次	授業方法	実習・演習	講義時期	前期・後期		
授業科目	ファッション・エレメント	担当者	小嶺美菜	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。</li> <li>・小物制作を通して、ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。</li> <li>・卒業生や外部講師を招き、現場での話を聞き学ぶワークショップを取り入れる。</li> </ul>						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.小物制作を通して、多様な素材に触れる。</li> <li>2.素材を加工する技術を学ぶ。</li> <li>3.基本を学び、自らの制作へ応用できる知識を得る。</li> </ol>						
授業計画	総授業時間数	51時間	授業回数	22回	1回授業	3h	授業時間数
5月13日(金)	2	F 2・専	導入 ファッションエレメントとは				3
5月20日(金)	3	F 2・専	染めワーク(卒業生)				3
5月27日(金)	4	F 2・専	染めワーク(卒業生)				3
6月10日(金)	5	合同	虹の家・ワークショップ1				3
6月17日(金)	6	合同	虹の家・ワークショップ2				3
6月24日(金)	7	合同	虹の家・ワークショップ3				3
7月1日(金)	8	F 2・専	小物制作・				3
7月8日(金)	9	F 2・専	小物制作・				3
7月15日(金)	10	F 2・専	小物制作・				3
9月9日(金)	11	F 2	・専 F 1 検定対策				3
10月14日(金)	12	F 2・専	小物制作・				2
10月21日(金)	13	F 2・専	小物制作・				2
10月28日(金)	14	F 2・専	小物制作・				2
11月4日(金)	15	F 2・専	小物制作・				2
11月11日(金)	16	F 2・専	小物制作・				2
11月18日(金)	17	F 2・専	小物制作・				2
11月25日(金)	18	F 2・専	作品品評会				2
12月2日(金)	19	F 2・専	作品品評会				2
12月9日(金)	20	F 2・専	まとめ 振り返り				1
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	合計時間数						33
教科書	パターンから裁断までの基礎の基礎 文化出版局・服飾造形講座①②③ 文化服装学院						
時間外 学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成 授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。						
成績評価 方法	出席率20%・授業態度20%・作品完成度30%・プレゼン力30%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等				

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	後期		
授業科目	商品企画(リサーチ)	担当者	照喜名 朝矢	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション科2年次デザインコース対象</li> <li>・役割分担を意識し、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。</li> <li>・リアルショップにて展開する商品企画のためのリサーチとフィールドワーク</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生主体で企画・提案することで、社会人で必要とされるプレゼンテーション能力及び自主性を身につける。</li> <li>・共通目標の達成に向けて、報告・連絡・相談を徹底し、社会人としての心得を身に付ける。</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	297時間	授業回数	12回	1回授業	3~6h	授業時間数
5/11/2022	1	自己紹介、授業概要説明、教材DVD鑑賞				3	
5/18/2022	2	企画演習1-1 ブランドリサーチ(コンセプト、ターゲット、価格帯など)				3	
5/25/2022	3	企画演習1-2 実地調査、プレゼン資料作成				3	
6/1/2022	4	企画演習1-3 プレゼン				3	
6/8/2022	5	企画演習2-1 ブランドリサーチ(コンセプト、ターゲット、価格帯など)				3	
6/15/2022	6	企画演習2-2 実地調査、プレゼン資料作成				3	
6/22/2022	7	企画演習2-3 プレゼン				3	
6/29/2022	8	商品企画開始				3	
7/6/2022	9	(沖専各体育大会)フィードバック・修正				3	
7/13/2022	10	デザインワーク ブラッシュアップ				3	
7/20/2022	11	2nd プレゼン				3	
7/27/2022	12	デザイン				3	
8/3/2022	13	パターン				3	
8/24/2022	14	パターン				5	
8/31/2022	15	仕様書作成				5	
9/7/2022	16	仕様書作成				5	
9/14/2022	17	江戸ヴァンスへ提出				5	
	18						
10/3,4,5	19	量産実技				15	
10/11,12	20					10	
10/17,18,19	21					15	
10/24~28	22					20	
10/29,30,31	23					15	
	合計時間数					114	
教科書							
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。各作業の準備。						
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家 2. その他		経歴等				

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次ビジネスコース	授業方法	講義・演習	講義時期	前期		
授業科目	ファッションビジネス論	担当者	前川 潤平	科目必修区分	選択		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、活用する</li> <li>・ファッションビジネス用語を他の授業でも応用する</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッションビジネスを通しアパレル業界分野の職業を知る</li> <li>・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける</li> <li>・検定合格が授業内容の理解度と位置つける</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	84時間	授業回数	24回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1: 5/2	導入:ファッションビジネスとは? 第1章				3	
	2: 5/9	第1章 ファッションビジネスの概要				3	
	3: 5/11	第2章 ファッション生活・ファッション消費				3	
	4: 5/16	第3章 ファッション産業構造				3	
	5: 5/18	第4章 ファッションマーケティング				3	
	6: 5/23	第5章 ファッションマーチャндаイジング				3	
	7: 5/25	第6章 ファッション流通				3	
	8: 5/30	第7章 ファッション産業の職種概要				3	
	9: 6/1	第8章 ビジネス基礎知識				3	
	10: 6/6	ファッション造形知識 第1章 ファッション、デザイン、アパレル				3	
	11: 6/8	第2章 ファッションコーディネーション				3	
	12: 6/13	第3章 ファッション商品知識				3	
	13: 6/15	第4章 ファッションデザイン				3	
	14: 6/20	第5章 ファッションエンジニアリング				3	
	15: 6/22	模擬テスト検定対策期間		6/26(土)検定実施日		3	
	16						
	17						
	18						
	19						
20							
合計時間数					45		
教科書	ファッションビジネス[I] 日本ファッション教育振興協会						
時間外 学習	予習・復習						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度40%・達成度(検定取得の可否)20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務			

## シラバス

R4 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次ビジネスコース	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	リアルショップ	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コース授業と関連して、よりファッションビジネスの内容を実践する</li> <li>・デザインコンプに向けた段階的な企画・運営を行う</li> <li>・段階的な課題取り組みから、分析・検証し(PDCA)、配慮する</li> <li>・2月のデザインコンプでリアルショップ 全ての行程をまとめ、ファイルを作成する</li> </ul>						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と関わり、よりファッションビジネスの内容を理解する</li> <li>・アパレル業界で必要とされる積極的な姿勢を身につけ行動する</li> <li>・ブランド計画、商品企画、製造、販売、まとめまでのファッションビジネスを実践</li> </ul>						
授業計画	総授業時間数	329時間	授業回数	24 回	1回授業	3~6h	授業時間数
5/2	1	前期 導入:リアルショップ の取り組み シラバスの確認				2	
5/9,10,12	2	おもいで書店 総括と振り返り				12	
5/16,17,19	3	第1弾 企画書作成 進捗確認・資料・企画書作成				12	
5/23,24,26	4	ファーストプレゼン・まとめ				12	
5/30,31	5	第2章 ブランド計画・企画書導入・マーケティング				7	
6/6,7,9	6	企画書作成・進捗確認				12	
6/13,14,16	7	企画書作成・進捗確認				12	
6/20,21	9	プレゼン準備 6/28校内プレゼンテーション				7	
6/28,30	10	6/28校内プレゼンテーション 振り返り				10	
7/4,5,7	11	商品企画開始				10	
7/11,12,14	12	第3弾 リアルショップ企画書導入・マーケティング				12	
7/19,21	13	リアルショップ企画書作成・マーケティング				10	
7/25,26,28	14	リアルショップ企画書作成・マーケティングまとめ				15	
8/1,2,4	15	リアルショップ企画書作成・ターゲット・会場下見				15	
8/8,9	16	プレ・リアルショップ				10	
8/22~25	17	後期 リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				20	
8/29~31,9/1	18	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				20	
9/5~8	19	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				20	
9/12~15	20	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				20	
10/3~6	21	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				20	
10/11~14	22	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				15	
10/17~20	23	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画				20	
10/24~31	24	リアルショップ 10/28~31				40	
		撤収(11月1日、2日代休でお休み)					
11/7~11	25	リアルショップ報告書作成				16	
	合計時間数					349	
教科書	特になし						
時間外 学習	各役割での市場調査と情報収集						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度30%(積極的に関わる姿勢)・貢献度30%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務			